

平成 28 年度 FAIS助成金採択結果について

1 採択件数と補助総額

助成事業名		応募数	採択数	補助総額 (万円)
新成長戦略 推進研究開 発事業	シーズ創出・実用性検証	32	13	1,277
	実用化研究開発	16	11	5,255
合 計		48	24	6,532

2 採択テーマ一覧

(1) シーズ創出・実用性検証事業 全 13 件 【一般 9 件 若手 4 件】

NO	テーマ名	申請者	新成長戦略 との関連
1 若手	多糖を利用した免疫細胞の刺激及びがん細胞のペプチド修飾 ～がんワクチンの飛躍的向上を目指して～	北九州市立大学 環境技術研究所 准教授 望月 慎一	Ⅲ-1
2 一般	超小型・安価・容易・高精度な歯車装置遠隔自動異常診断装置の実用化	早稲田大学 情報生産システム研究センター 情報生産システム研究科 教授 田中 英一郎	Ⅱ-4
3 一般	つながる自動車つながるロボットのセキュリティを守る機器認証システムの研究	早稲田大学 情報生産システム研究センター 情報生産システム研究科 教授 篠原 尋史	Ⅱ-1 Ⅱ-2
4 一般	バルクヘテロ pn 接合を利用した新規固体酸化物太陽電池の試作開発	北九州市立大学 国際環境工学部 エネルギー循環化学科 准教授 鈴木 拓	Ⅱ-3
5 一般	超小型バイナリー発電プラントの実用化開発	早稲田大学 情報生産システム研究センター 情報生産システム研究科 教授 李 義頡	Ⅱ-3

6 一般	形状記憶ポリマーの温度による剛性変化を利用した関節および皮膚の柔軟性可変のロボットアームの開発	九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 生体機能応用工学専攻 准教授 高嶋 一登	Ⅱ-1
7 若手	靭帯・骨格構造を模した機構設計に関する技術シーズによる医療福祉分野における装具・義肢への応用展開	九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻 特任准教授 園田 隆	Ⅲ-1
8 若手	下水汚泥細菌群集の社会体制の理解と有用物質生産技術開発に向けた萌芽的研究調査	九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 生体機能応用工学専攻 准教授 前田 憲成	Ⅱ-3
9 若手	鉛フリーを目指した低コスト高効率を可能とするペロブスカイト太陽電池の開発	九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 生体機能応用工学専攻 助教 尾込 裕平	Ⅱ-3
10 一般	高品位機械加工面創成のための加工計測用 MEMS デバイスの開発	九州工業大学 大学院 工学研究院 機械知能工学研究系 准教授 清水 浩貴	Ⅱ-4
11 一般	周波数変調 LED 照明光による無人搬送車の走行ガイドシステムの開発	九州工業大学 大学院 工学研究院 電気電子工学研究系 助教 楊 世淵	Ⅱ-1
12 一般	確率共鳴法を利用した微小心電計測装置の開発	九州工業大学 大学院 工学研究院 電気電子工学研究系 准教授 中司 賢一	Ⅲ-1
13 一般	フィールドセンシングロボットの自律移動を支援する視野拡張技法の開発	九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻 教授 石井 和男	Ⅱ-1

(2)実用性研究開発事業

全11件 【新規 8 件 継続 3 件】

NO	テーマ名	申請企業	新成長戦略との関連
1	装着型パワーアシストユニットの開発	有限会社 ICS SAKABE	Ⅱ-1
2	非加熱生物材料を用いる化粧品製造プロセスの開発と皮膚安全性の実証化試験	株式会社 FILTOM	Ⅲ-1

3	小型マルチコアに搭載可能な多波長地形計測機器の実用化	株式会社国際海洋開発	Ⅱ-2
4	高圧ガスアトマイズ法によるマグネシウム合金粉末製造方法の開発	株式会社戸畑製作所	Ⅱ-4
5	ウルトラファインバブル技術を使用した、温浴装置の開発と温浴療法の効果・効能の研究	吉川工業株式会社	Ⅲ-1
6	障害者スポーツ選手向けメンタルコンディションチェックアプリの開発	株式会社ブラテック	Ⅲ-1 Ⅲ-2
7	持続陰圧洗浄療法システムの開発	九州クリエートメディック株式会社	Ⅲ-1
8	人工知能技術を搭載した音声エージェントシステムの研究開発	株式会社コンピュータサイエンス研究所	Ⅱ-1 Ⅱ-2 Ⅲ-1 Ⅲ-2
9	【継続】 感染症の防止を目的としたエコな高殺菌・高消臭光触媒製品の開発と実証	株式会社フジコー	Ⅲ-1
10	【継続】 患者にやさしい連続血圧計の開発～高血圧や一過性意識消失の診断・治療への応用～	株式会社パラマ・テック	Ⅲ-1
11	【継続】 徘徊認知症高齢者の保護者連絡ソフトウェアの開発	株式会社ヴィンテージ	Ⅲ-1 Ⅲ-2

【参考】

新成長戦略との関連性について

一覧表中の「新成長戦略との関連は」以下に沿って記載しています。

方向性Ⅱ 高付加価値ものづくりクラスターの形成

- 次世代自動車産業拠点の形成 Ⅱ-1
- 我が国をリードするロボット産業拠点の形成 Ⅱ-2
- 豊富な実績等を活かした環境産業拠点の形成 Ⅱ-3
- その他の主要産業（素材・部材産業、航空機等） Ⅱ-4

方向性Ⅲ 国内潜在需要に対応したサービス産業の推進

- 高齢者を中心とした健康・生活支援ビジネスの推進（医療・介護等） Ⅲ-1
- サービス産業の高付加価値化の推進及び情報通信産業の集積 Ⅲ-2